騰貴原因研究

小委員會設置案

物價對策委員會第一回會合

售東北軍省腦部を召集 MA



で所謂天皇機關或問題で を不起訴としたる當局談並 を不起訴としたる當局談並 に之に對する同博士の心策 といた。 に対する同博士の心策 を不起訴とした。 に対する同博士の心策 を不起訴とした。 に対する同様士の心策 を不起訴とした。 に対する。 にがしが、 にがが、 に

酸一路ラングーンに向つた 阮、韓兩大臣ハ

院文教部大臣、韓財政部大臣 協和會演江省下各縣分會聯合 曾に列席のため十八日午後六 時三十分澄あじあでハルビン 管野庶務課長

七時の列車で歸任の豫章 局菅野庶務課長は十九日午前孺順へ出張中の滅鐵新京事務 人事往來

御相談に應じ申候 紫耆各位には特に勉強祭、食堂、旅館、其他御營業者各位には特に勉強 新京特別市大部路へ 新京特別市大部路へ

和佃煮、

酒、飲料水其他公子五幸商會卸

◆染谷保蔵氏(庭京時報社長) ★別本大作氏(商盟通信社) 同水連へ 一川本選中代造氏(同盟通信社) 同水連へ 一川本選雄氏(日本商業通信 計副社長)同 計副社長)同 計副社長)同

新築移轉開店(十三日より

を協議

航空往來

▲渡邊求氏(會社員)十七日 ハルビンへ 大島敏敬氏(請負薬)何チ チハルから 語 方限では附属地移 ・ 本五月十五日の

申上げます 一位本倍舊の御引立の程御願ひ 上げます今回店舗擴張の為左記へ新築移轉 上げます今回店舗擴張の為左記へ新築移轉 外店皆様の格別の御愛顧を蒙り厚く御禮申

支店電話(3)二二 店電話(3)二八四二 電話(3)五四四七

傾向さへみとめられつゝある一野とは言ひ離く次第に悪化の野とは言ひ離く次第に悪化の 北京、天津方面に於る 中傷記事が支那 中傷記事が支那 中傷記事が支那

山東中央軍 を関する。 を表行事件が頻酸してゐる狀 南川に居住せる七名の邦人は 南川に居住せる七名の邦人は である、これがため十六日 である、これがため十六日 である。 である、これがため十六日 である、これがため十六日 である。 は激易甚しく復讐政死縁なる ものを組織し第五團を驅逐せ んとする不穏の状況である。 が、また青島附近の半島人 は激易甚しく復讐政死縁なる ものを組織し第五團を驅逐せ んとする不穏の状況である。 が、これである。 が、これがため十六日 である。 は激易甚しく復讐政死縁なる ものを組織し第五團を驅逐せ がかっる事 がかっる事 がいとみられてゐる

る悪心

日滿鮮聯

口會議(第一日)

方長官會議に於る

外務省群今

滿洲國大使館

關し發表

では、 一長秋山理飯氏に狭定右にとも がなぶ人事も左の如く一兩日中 に競合されることとなった 外務省電信課長

は三日間續行せら

文書課長 武藤 繊維

秋山 理敏

華府も訪問か

||使東二ユーデイール案協議

天濃部博士狙擊犯人 三時入港の睾
天丸で闘

小田の豫審終 殺人未遂事件として公判へ

大連國通1今月上旬長崎経 日土海、南京方面視察中で つた清鐵祭と 抗日を希望 にわたり訓練をなす

内相の訓示要旨

|東京國通] 別項の如く端洲

#司法領 入日午後三時荒列車で膏京の一種々打合せ懸談を遂げる筈で種々打合せ懸談を遂げる筈で 日軍司令部で開催 事會議

南京政府、重要會議開催

不良兵の整理と共産化防止

中央の改編工作奏功か

新刑事訴訟

を施行する事になった 法の施行に當つて福刑 法の施行に當つて福刑 法の施行に當つて福刑

第二次治廢準備の

月一日實施

理事來京 理事來京

午前八時十分の列車で來

施行法を制定することになり 同法は十七日の開議において 可決をみたので近く参議府會 戦の諮詢を継て公布六月一日

を明かにするだめ刑事訴訟 れを明かにするだめ刑事訴訟と れを明かにするだめ刑事訴訟と

ルピンへ

| 州風號ラング



婦夫麼院 院長 八九〇番



實に氣が付くであらら、事實 | 事職邦が廣楽國防の見地から既 て、 水の注目を怠らないものは、ソーフがに注目を怠らないものは、ソーフが

では正確の敵である。 れはソ郡邦の本質から見て別事権は正確の敵であるが 等は共産黨ばかりがやるのであるが 等は共産黨はかりがやるので

恩ぐる 日露閉 水亜の事態、

ので建設される宣韶記念事業需護會の手のので建設される宣韶記念建造物のに動し特別市公署が同餐助會のに対し、日海麻園一徳一心の結成たらは、日海麻園一徳一心の結成たらは、日海麻園一徳一心の結成たらいる。

まる地臓の礫石を各中小學校 生徒から各々一個宛を募集中 であつたがこの程この有意義 な試みは各方面から非常な絶

日で連絡する特望の空の長距で連絡する特望の空の長距とで連絡する特望の公時間連絡及

ツ聯も國防强化へ

併し弱點は存す

斯して現狀維持態度が基調に

と問題の本筋が何處に所在するのやら、宛然極東のバルカ といふ情勢である、然しな

(=)

社

說

が海軍の實力も決して一胡一して、自他共に許してゐるわ 队薪嘗膽の十

礎石に集まる

日満學童の一體

勒日宣詔記念建造物の礫石

既に二万個以上到着

廿七日試飛

東京新京間旅

年更細重で関 電信事務の

想ひ起す三十二年前 3

島選附の詔書が下つた、韶書 を指え失せて、國を撃げて 悪肚な痛恨を以て関ぎされ、 悪肚な痛恨を以て関ぎされ、 をなけれた。 のであつたこれから十年一剣 六百年前の珍

これを教育廳の伊藤

亞細 亞 勞 働 會議

620

形交換高(十八日)

命軍空軍 ヴァレンシア

本年十一月末に

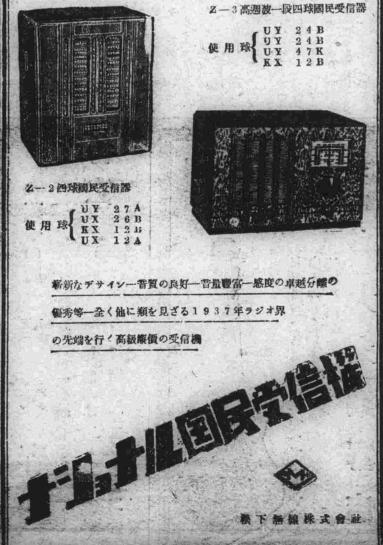
元さる

が渾江て拾得

寢種 各



装ヴオレンダ大二〇コ 獨逸コダツが寫眞の大衆化を目して 賈出した今歐洲で最も人氣を持つカ に改良されました 荷 CONTROL DECONORION



本化 CONTINUES OF THE PARTY OF THE P ゲヌ丈夫な萬年漆器各種豊富 門 消 由 防除 陶 六百 エハニハニハニス

者の大きずに大き ボウン スは横切りたる場合 球の保持者が側線 即時

ライからのゴール・

(ル) 競技譲行の危險 たる場合 時間

でヌン 競技者の負傷

○(ネン前投、ノルカンサイン カカンサイン カカンサイン

に れである。 ドは 常集 の る、 ドは 常集 の 中で 球

本

CB

ツックトオス

不事であらうかがあるのだが

ともわかるだ

十八日結團式

吉林の遊民智藝所

新學制に基い

中等校長會議

認識是

氏を中心

日か一件を可決したほか率天 ほか一件を可決したほか率天 ほか一件を可決したほか率天

安東省の産業計畫

田来上るの はひどい が が 道が

第二期計畫へ、領地に即した農村振興の指導員と共に現地に即した農村振興の指導員と共に現地に即した農村振興の指導員と共に現地に即した農村振興の指導員と共に現地に即した農村振興の指導員と共に

下には第一期計畫 である外備売積物 である外備売積物 である外備売積物 下には第一期計畫

負して

の最高標準

なは千百七

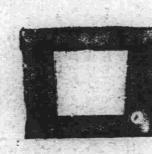
の最高標準を行くものであります。

家庭藥の使命一効力第一

護施について十

イド 相手方の利益 即時 再ぶんラム にならざるこ スクラム と確定せ る時 フックオン

自確が結膜炎に動して特に著るしい



結膜炎に對する 量を膨脹するとよい。

ものを気き取り毎日敷回、起病に有効なりな形がで見をよく流ひ、膨脹などの不能なな形がとく流び、膨脹などの不能なな病に働つたならば、粧姜洗顔の時きれい (株成、野は円、食材ら光、腹が、融水な) 図はコフホウイークス氏蔵、耐料販其他

ロート目薬の効果

ロート目薬の効果 あしい時には観然をかける戦が必要であるた 地方を実行すればよいが、 総甲級が特にた地方を実行すればよいが、総甲級が特にた地方を実が表現の東で述べ、

俗にはやり目、やに目、

角膜炎に對する

打京祝町二丁回 電話(3三五大番

一限を洗ふ手敷を要せずして速かなる治病効果を有するもので 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收斂作用、 であります。ロート目薬は優れたる收斂作用、 では、では、では、ことは家庭県たる目 では、では、ことは家庭県たる目 では、ことは家庭県たる目 版製せるものにして我國醫學、藥學の粹を覚めて現代限科學 展科術生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健服上、 限科術生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健服上、 限科術生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健服上、 第一こう日、くもう目、雪目、めばし、つき目、はれ目、かわき目盤俗のばせ目、はやり目、たゞれ目、やに目、血目、かすみ目、ほし目 かい仕事に從事する時に用ひて最良の効果を收めます。を養えることは誇るべき特色の一つであつて、こは眼病治療を養えることは誇るべき特色の一つであつて、こは眼病治療 る刺載なくヘシマズ、イタマズン真に「眼の醒めた様な快感」 ロート目楽は近代眼科薬の理想を實現し點眼して眼に不快な トラホーム、疲勞眼、角膜翳、麥粒腫、涙嚢炎等結膜炎、結膜充血、眼瞼縁炎、角膜炎、學校眼炎 塗 カンバン (及 院 隨 意) 融金 病、痔疾科 裝 松本醫院 官吏、會社員三特别 ٤ • 電話即時金 小兒科 は 出前心建 母話三一二十五大章 六三

眼を刺戟せず(シマズ、イタマズ)

べき眼 の養生法

脱病の中でも一般に最も多いに聴覚と角膜板に就いて違べて見よう。
と、双の眸を繋がたまべ、そして正しい酸の素性法を知つて置かれることが耐要である。以及機能にも照謝と後間を算ぶが代人にとつて、限の健康と変とは正にその生命線である。近代人

たけっせくいん はやり目、やに目、ち目と 角膜炎(ほし目、たぶれ目等)に就てけっせくいん

を呼ばれるのがこれであるがトラホー ト目間の終るべき特色の一つである。一の解めた様な、ヘタキリとした快感とで、の理想を實現したもので、監験して職務をできませんとした快感とで、これでは、質に近代版を併せ解している。これでは、質に近代版 こ、角膜炎 これは角膜、肺ら眼が

し目、多なだ目、たどれ目など、呼ばれるな難にることがある。俗にかすみ目、日みを難にることがある。俗にかすみ目、日みを難にることがある。俗にかすみ目、日からのではない。 これが離ったりする、或るものはひどく選

西七馬路領事館西側 電話(二)二二一七九



姿態を作るには

統で揃へて御覧なさい。まる

おるかげた、

愁

を強く去れば、 はせなば、知ち

II

コド

二九七

五

脱野客漁星 元

伊賀の水月 神田

談(後八・四〇)

着

百貨

金

(8) ===

小五泰

荷

花見ショール

新

バラソル

郷の身の、あまりにせまき牡きて溢るゝも、獣し痛める牡

いのちの味気なき、

はるささやきに、物思はする たひとりそのかみの、心知り

者、破竹の勢ひで上京しやらす。信長は當時廿七才の若武

八千人

出

富士町三

裁補諸手 統補諸 和 統 計 金 料

第二に、腸内の食害組織が発動され、また産業と腐敗物が増生へ集出されるは、下痢、便秘、異常養飲、等腸等の症状をだがある。

三四 五六 三五一七九十七 三五五五九八四二 四三二三四二六

れ しました。この奇襲によっ ・ 世を信長は今川勢の中へ突ん ・ 世を信長は今川勢の中へ突ん ・ 世を信長は今川勢の中へ突ん ・ で統一の等。

理料御會遊園

の香ににほふ の香ににほふ

、摘みしむかし(武岡)

趣味の

を選ぶ事

女の容姿を引きれたと、本のはかかりつたと、なサライをあったと、ないいのでも、 三山のできないのでできないのでできないのでいる。 これにはないがないのではないのではないのではない。

題にもなりません。

雑然とした服装は間になつてしまいます。と平面的な面白味

種となりませら。からした委権となりませら。からした委権となりませる。といつで築業不良がと怪しまれるばかり

たい はせ、 にして大した にはせ、 手早 が下りかけ

[59]

のが田河北泡

四、〇〇三ユース(東京・延年の時刻には中断すったの時刻には中断すった。東京)一兩國國籍

新

けふの

歌謠

【後九・一〇】

天田部勁吉 氏
武岡 鶴代女史
武岡 鶴代女史

は絶え間ない程に登から登か解から生れた悲劇、或は喜劇

(四)

一般熱に

地のものはさらして下

のバロメーター 長尾美知氏談

六二

の入日雲

四、新鐵道唱歌

A K 文藝部編曲 北岐 善磨作詞

經濟市況(大連・新

けふの番組

十九日(水曜日) (新京送波局)

気が軽いか重いかの判断をし続の高低を以て直ちにその病

帶が目立

11、創造性を涵養せよ 經濟學博士 大八二〇 吹奏樂(東京) 全闘東吹奏樂團帰盟 指揮 野中 経雄 指揮 野中 経雄

| 本学学 (本天) | 本天) | 本子 (東) | 和 (東) | 本子 (東) | 和子 (東) |

湖湖蔦龍常 月月家ノ磐 南京家家津 一一千龍正

豆の海青く、

ここに、時代は進むまつして 圏を貫きて、丹那に入れば今

福力(人) 流出 久野 横窟 本日は毎狭間の酸のあつた日です。今より三百餘年前百年 この方乳れに乱れた我園にも 新く統一の領運が崩してまる りました。暗黒のらちに光が さしてきました。その光こそ 國一よ世界一日の高齢雪の富士、松原鑑か 「後六・〇〇) 子供の間 子供の闡場 八千久の

特製泉子井……三〇 特製泉子井……三〇 是非御試食下さいませ 奉仕料理

▲范家屯區 歲經豫警衛土總經 出席 總費備備生本係常 計合 對費費費費費

出 一一 四四 五五五四二三 四四〇三四五二

歲人總計 金 一一四五四五四五四五四

腐敗物を吸著して大便中に排出する作用。
二、腸内の有害細菌を殺害し、胃腸内の毒素、
一、腸内の有害細菌を殺害し、胃腸内の毒素、

では、いかなる效果があるかと言へば、もし、一本側の作用は難に是丈けです。しかし是等の作用が實際経

次の如くです。
新胃腸薬トモサンの作用と特長を要約すれば

作用と特長

一、胃の分泌腺を整調し、同時に胃と腸の粘膜

いふ根本の理論に基き創製されたものであります。」 いふ根本の理論に基き創製されたものである。 故にこの様、のも、すべて智勝機能に厳密があるからである。故にこの様、のも、消化が脱いのも、栄養を吸收しないのも、下痢する

例とを綜合した薬品であります。

之が爲に荒木の名が江戸表に 一哥京中間區 九二七九四八八二七九四八八

遠く、銀幕花のいろ競ぶがくや鎌倉の、歴史の名残浪

小田原ゆけば鍋の箱根、天下

温泉湧きて谿深

(名古屋)第一より 前奏曲 ビゼー 悪光 る。「前奏曲」 の組曲「アル アルルの女 り、人ちりぢりの眺、窓の外また五月には杜若、花とりど

寺商業プラスバ

る莊重なる大 たる同聯盟 5目的を以て作られたもので 國軍隊の威容を一般に知らす

の方を

れがし

【後八・10]

二、序曲『十字勳章』
一、中田『十字勳章は佛國勳章の一にして、此の序曲は其の光彩燦然
たる有標を表はしたものであ

新京事務局地方課長 新京事務局地方課長

hilly



(量)

され、貧鴨は南化し、緊要がは形然に呪唆されます

接的に治療するのが最大特長であります。
新くの如くトモサンは、胃腸障害の原因を直 トモサンが食餌中毒、或は薬肺炎、黄疸にまで奏放するのやに排出されるからであります。

二二 一二一九四 一二 三二 二 五一二八二六四一三 三三五二 七八七七八七一二三九〇 四四〇〇三〇八一六八九四三二二六二

は中に中に皆大し、新雪縣栗の出現として然際を締めつくるとくに於てトモサンは未た残骸早々でありますが、愛用者 故に、急激なる下痢、 福吐、腹痛は勿論の事

住して、その快感を促進するのであります。 たとへ数年、十数年の慢性胃陽患者も、トモサたとへ数年、十数年の慢性胃陽患者も、トモサ

る。代金引換にでも即時酸器す。 者し品切れの除は直接販賣元へ御註文を を増の薬店及びデバート薬品部にあり。 友田合資 本橋医本町三ノー

悪者と協力研究の結果、つひに従來の胃腸のない。大社はこよに鑑み、井早博士始め他の専門の表に鑑み、井早博士始め他の専門の場合は、「としてありますが

度學博士 井早彦生氏が研究創製 トモサンと命名しました。

組成と本質

東京帝大内科で

本食へ

東語三二二七番 水都 吉林市大馬路 大衆食堂 館內擴張二付

末松接骨院 計會教光金・四五通路·東京県 計成萬 毎個八八間(8)間。

奏あんま





金銀白金分拆賣買





都官首指定工場





◎今般事務所を掲記の通り移 器プ事房 ナへ商會出張所 六



田 と西の空に沈むのを待つて、 なは入つたばかりの給料袋を さげ私かにその町を去つたの である。夜陰の一本道を急ぎ ながら、熔纜値の火が低寒の 空に映えてゐる風景を妙に美

派遣と募集
永樂派遣婦の人島小學校前演人り
を 選ん記と 募集

タイピスト生徒 マインティメー 薬集 音温タイプ に 合教授 日本タイプ に 音 時 長 八 単 館 時 音温タイプライター満州 真質所

あの工場の紛糾がその後ど たかは、ついぞ知るよすがも なく、たい呪はしい過去の事 なく、たい呪はしい過去の事 かって行った。旋風のような木 付らしが止んで雪が降り、機 間壁の魅惑は猛然と襲ひ、病 的な感能の發作にのた打ち廻 った。飢えと寒さに責なまさ れて、たい私は毎日の虫けら の如き生活を想ふのみであつ たっな表 帳簿專門 是簡素與本所 三省堂製本所

電 多 三 万 日 世 六 子 日 世 六 子 日 世 六 子 日 世 六 子 日 世 六 子 田 田 に 八 子













●「キョー・テ語 電 南塔麗忠同胡新安北·京新

0

商 新京日本橋通り







頭腦明澄化の前提だ

病める眼 生活線上から一掃せよ 疲れた瞳を

(定價)

全國薬店・百貨店薬品部にあり 二十五錢·四十五錢

健全なる視力の確保こそ



では、アルカリの影響を記して記述を ひて作られてぬますから、保存排標等によい でを聞いてなますから、保存排標等によい でを聞いてなが、保存排標等によい では、ここ。 スマイルの容器は特殊の複色硬質様子と、

との理明さく

かび選の薬眠いし正

申すも過言ではありません。 関の故障は直に脳に影響し、語 限の故障は直に脳に影響し、語 ではありません。 と

イマスー時るへ表が織の頃り飾らか。一学友精眼 ですましりキッハも関も眼ばせ點をル

で人格社関が祝服寺機眼(目れだた) 最を服點ルイマス――時な快愉不く開 。すまし復族くし美く快田は甘田

に適面加充の限の切一等目ち・目れは 盛と瞳な意明にも直ばせ點をルイマス すまりなと快楽も分類し復回を力視い

スと漢清の眼も病眼性染傳な拗熱のこ も際の思羅、れざ防豫で用常のルイマ すまめ早を修治くし著で法方化

出がシホに眼黑(目みすか、目しほ) 一時のらなてくし眩・み雪が眼・浹 すまし快優に速ばせ點をルイマス

機眼しロゴロゴが中の目(目りやは)

ルイマス一時るれるか深や指眼れ種が

阪大·京東店商置玉 acc 店理代總

容器に對する

科學的な用意

酸鼻を極めた現場

商船ランチ堂島丸の

を左の如く決定した。

總務廳の肉迫を退け

城(ひざつき)佐渡島

玉を

春季各部局對抗足球戰終る

爆破事件詳報

白菊校運動場

文なして遊興

着物を剝れ

十五日午後六時頃領警署の電話がけた」ましく鳴り朝日座前で大喧嘩があると報じたのでおつとり刀で保官が現場にかけつけてみると、何んと小犬を連れた四十四、五の牛鳥人の女と朝日座の切った。

が最も 世秀で風呂敷包み、水 筋の順、中には拳銃、日本刀 のもある 4十二日八個、中には拳銃、日本刀 個十五日十個、十七日十二 で寫責はきのを得ちぼけてある で寫す)

梨本元帥宮殿下

國都建設局へ御成り を御慰問 中御慰問

下には午後二時卅分吉井院長 以下の御出迎へを受けさせられて御到着、院長室において に長以下の有資格者に謁を賜 はりたる後畏くも病室において を選ばせられ、約卅分間にわ を選ばせられ、約卅分間にわ を選ばせられ、約卅分間にわ を選げせられ、約卅分間にわ を受けさせられるの勇士を御慰問遊げ を受けさせられるの勇士を御慰問遊げ

二百也を落す

驛倉庫は遺留品の山

忘れちや嫌やョ

陽氣に浮れて木イ夫策つた

錦

映に満足して無事に問題 放送局ラヂオ

ころ兩者ともこの名判 ころ兩者ともこの名判

月四日來京決定

竹內殖產科長

、犬に活動見せぬなら

人場料を返せ

言官まで出た珍お犬騒動

明治屋クリー

製器音

希望に應ず

受付係で

富永氏木彫展

打合せを行ふ

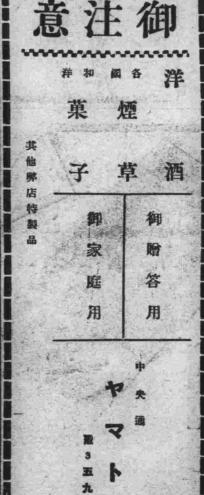
込まれるやう希望されてみ込まれるやう希望されてみ りふから

本美術協會審查員

美術院無鑑查

玉消鏡兩和射幡海綾高太上番羽星綾新巴橫出駒三水 歌水觀光 刀州神黑 羽火锅 鄉川岩國島川川山川登岩山山山甲岩海潟甲花里山

鏡。双眼鏡は 門店清眼





島士城吳川嶽山錦鷲

カラニ十二歳迄デ高女卒業又へ同

若干名

北京百年以上二百年以內 性 名 在

在

解

60 せの

皆樣!! に好時機に向って多ま

五月二十九十九 兩日 至自 品 午午 念 九九

断る。はては虚

二部屋もブチ扱いて占版し、東の十巻

「はつ、はつ、は、能がは三味に

GERTALETER

新京清和街

合はぬものかなり

杢

書衛

髑

公園、野遊會

運動會。好期

女將は、どうせ誰かの変だら 棚橋か、腹町あたり 気の利いた女中か七 炎る 戦な色香 今流行の小眼を郷かせやう」

2000年 3一三八四五番

女學

校

新京日本橋橋際

學用意

購入の好期

本橋の中洲に、処月と云ふか い一ヶ月程前まで、 (九十五) 金林

正確が触れば、別に不思論でもない人みな終う闘子の辺壁 をするやうになって来た。 業人側句の特寄り何金と

して信用有る ひ致します 御電話下されば直ちに見本持多御何 玉屋へ御用命を願上ます 春の 皆様の店玉屋菓子 人氣の菓子デバー



次第係員多上
大小に拘わず御用命下さい

命を賜つていますから長春時代より







一、宿料一泊二食附二圓五十銭より二、自動車代解より當旅館迄旅館特但し豆タグニ、自動車代解より當旅館迄旅館特但し豆タグニ、商用、公用で永く御帶在の御方には特別の徇相談に 大福旅館の大サービス 通 〇六 某 器

新京唯一の専門店へ 青島ビル内 〇

理料京北 匈保險御拂込に御不便の方は 御家族御同伴…… 御結婚披露宴…… 御結婚披露宴…… 御利用の程御願申上げます御中食に………

宴賓樓支店 **電**(≥) 一四二二 交通部裏永昌路

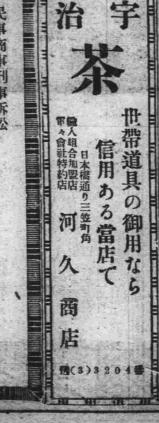
通關代辨 引越荷作海陸運送 市內運搬 丸重洋行支店 看話 [六一四六番 業



特許商標出版審判 自社組合設立手續 顧問 及鑑定 日日衆 補本 投辯課 聯 辨辯 排辯 法結 國傳語 曹士院 題 理護 理護 學護 四理課 寫倫語 土 土土 土土 土土 等土土 理理 事事貢 原 橋隈水小 原 特法 許律 上松 電話(3)四七四七番新京曙町三ノニー四 務 所 郎亨正雄

早くより晩選ぐ迄用意して有ります何の方は特に家族的勉强致にします

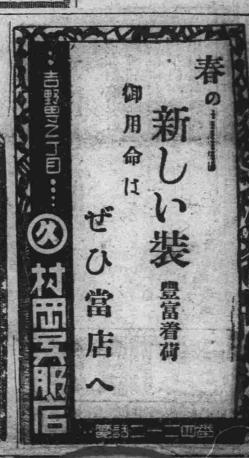
福路



番六五五五三



日



ルモダ

四千五百に達

靑島を脅す稅警隊

政民兩黨代表會議

内黨それ

一代表委員決定

協議會開く

林内閣打倒に積極的

日午前十一時より本部に總務 日午前十一時より本部に總務 出席を求め、民政黨との連繫 工作に當るべき代表委員につ

夫、松野鶴平の十氏を表、一夫、岡田忠彦、安藤正、大、岡田忠彦、安藤正、清田図松、

往

N. W.

却

日九十月五

(-)

わが當局嚴重抗議 萬福麟部隊の改編に着手

だまってしまっ

愚

東北大學生騷

西安移轉に反對して

(市林養務科長) の氏(會國婦人會務別の氏(會社員)同

0

8

言ふの?」

の見る目にも見苦しいぞの見る目にも見苦しいぞの見る目にも見苦しいぞ

西北去は一時の機器だつたが、理北大學生もさからはら、到 さすが文字の國だけの事へたりな「税酬版」の名

ださいふ法が、あるもんか! がなこさを言ふナ。それは、お前の際手な感情だ。それとながへは来てい、特よしつとめなければ石田は、お前のであれば石田は、お前のである。 「ばか!」 『歌なんですから、歌情が、 さ、村上校長が、急に叱り

厭なんです 式もあるものですか。 ひなんですからり たのです? 「関ったものだナ、これでは 『いっえ、道理に舊式も、新『そんなこさ、舊式ですわ』 村上校長は溜息をつく は、また狭を館にあ う気にさはつ

疆

下殿宮帥元本梨 察視御を蹟戰

なすべき

が野は豊富

安川東拓總裁談

やつばりキミ子だ、我権を とに自分ひさりで除って来た のだった。

た。あき子夫人は、微かに飼い

実の義務だ! するのか、

『そんなこさ、あた

死んでも、

『それを、努力するのだ、

わ

がに憂はしく

困ったものだナ、

あたし、ごうしても、出來ま 『自分の感情を殺すなんて、 『何が出來ない?』

出來ま

御少憩の隙もなく再び自

(補 安) 同向陽

ら、やつさ解って、でも、さら、やつさ解って、でも、さ

ない

一娘の時は、かくれてか

MITO

人で歸つて来ることは

(龍井領事)同

(一分別では、日本別語)同では、日本別語)同では、日本別語)同では、日本別語)同では、日本別語)同では、日本別語)同じは、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本別語(日本別語)に、日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述)に、日本記述(日本記述)に、日本記述)に、日本記述は、 (大阪パルプ同

氏(英文日滿年 (母本毛織)同 (母本毛織)同 (ハルゼンロ

十八日發大連

をすつかり言つて御覧なさい するだ。

できたした。 さ、言はれてキミ子は、なてはないのだし』 キョ子は、烈しく た依怙ちな性質が、 あき子夫人は

でも、お母さんの陰殿?」 でも、お母さんの陰殿?」 さ、キミ子は、涙の残つて る目を見聞いて、シッさ母を を殺して、負けて良人に勝つを殺して、負けて良人に勝ってせう。妻は自分の感情 さう思はずにゐられない。

> 日より 四 H 間

新興京都撮影所超 高上 榮 五 脚 大 谷 日 出 夫 意 五 郎 章 子 郎 郎 郎 郎 郎 日 上 榮 五 郎 服新山上 谷 糖要 榮 日 無要 廣五 靜 出 特作



國 0 意義

鮮滿北支を通じて 華北の武力壓迫と併行して翼 ・ 宋哲元の第廿九軍との關係が ・ 中央では ・ 東哲元の第廿九軍との關係が

方針である

定され

る業集の縮限は絶對に不可能 なるものと考へらるべく、政 所にして後算の縮展を斷行せ 心とすれば勢ひ國民生活その 他一般的經費に對して酸幹を 提要する外はないであらら、 位つて明年度、算網域に當面 して政府が物價對策の考慮を して政府が物價對策の考慮を して政府が物價對策の考慮を

(百四十七) 6

で、村上校長は、近いてあ さ、村上校長は、近いてあ るキミ子を、まさもに見つめ、 変は強く言ひながら、さす 要は強く言ひながら、さす ながら 楽て、來たやうなものだ。何

を、殺してしまふ くらもあるものですよ おげるさ、いつもの初々し してしまふ場合が、いの前には、自分の感情

あき子夫人はうなづい 讓峯

上號上演映 は 三龙 日日

か表情になりながら さ、ヘッキリ言ふのだつた

福日午後九時半より入 特見重太郎が御覧にな が御覧にな 六四六五卷

之を云ふ 肿書とは 眞の大衆 のだ!!

作 監督 押本 七 之 輔 は馴染み、岩見重太郎の活躍を興味済は馴染み、岩見重太郎の活躍を興味済は馴染み、岩見重太郎の活躍を興味済は馴染み、岩見重太郎の活躍を興味済 見よ!



る新京少年團は敬神皇 重患者には實費で遊剰を配基金を募集、映画 門醫師二、三名を置く筈で基金を募集、映画

理髮業者講習 首都警察廳管內

新京署に保護さる

一千二八つは母親 一番大阪府岸和田 一番大阪府岸和田

る六月四日は

谷小學校では口腔

差當り大經路小學校で

日開講

· 營業部業務課 · 榮氏 · 榮氏 · 八氏

四村清兵衛氏

含委員並びに審査 管要員並びに審査

ど旅の展覧會

新京驛吉林觀光協會も参加

九日から

サンド競技會迫る 大會審查委員、規定等決定 より盛 待たるゝ

に値するものは別席として、審査は参加章附しある「一ショーウキンドウ」を有する場合は、参加商店にして審査を受くる二個以上の『ショーウくる二個以上の『ショーウくる二個以上の『ショーウくる二個以上の『ショーウ

百點滿點として採點するものとす。 審査成績は全審査員評監總 計を以て其の順位を定む但 し同態數の場合は籤にて決 す 二、審査員は左記を買いた。 興セザン 興セザン 臨済點として採點するも無査員は左記各項を夫々



なったものであ

健康相談所新設

八者へ福音!

首都本部 想談會 首都警察廳、保健協會、體育 を定於て文教部、特別市公署 室に於て文教部、特別市公署 が開放、 では來る二十 一日午後四時より同本部會議 では來る二十 一日本部會議 では來る二十

一行百廿一名は十九日午前十八島小學校尋常五年生旅行團

順天小學校修學旅行團一行七

(東京國通) 海軍省軍事普及 部第一課長海軍大佐關田繁里 氏は去る十六日を宿痾の胃腸 大は去る十六日を宿痾の胃腸 た、享年四十九、來る廿一日 た、享年四十九、來る廿一日 た、享年四十九、來る廿一日 た、享年四十九、來る廿一日 名は十九日午前九時二十分 嚴田大佐逝去

す(二十日) 場所 豊樂路富士ピル後側

日本美術協會審查員 間取一六疊四疊半一戶風呂炊事場便所附 御用のへ同ビル後側藤高方へ عبن

三莊戰 高點法 一等より十五等まで 景 無料 メイヤ街八島通り扇芳會



軍犬協會支部

西廣場

2-0 保線區

保安區

保地 安方 區課

別様一度の鑑定は一生の活動が理を併用した獨特なる易生を発生を

日午前八時から理髪業講習會を結成して之が統制に努めるを結成して之が統制に努めるを結成して之が統制に努める

圏科も設置の 筈である

六月から新京中央通に

記念公會堂にて

S T A G E

▲ 國都四公園童足を目別 新京署内補州館を強防會新 京支部宛 「一本基督教婦人會、午後一時半 日本基督教婦人會、午後一時半 日本基督教會 「一大人用堂氏彫刻展、公會堂」

帝國美術院無鑑查

富

朝

堂

氏

刻

品

展

▲中つこ會公演、公會堂

時

五月

=+

十九

兩日

至自

後前

九九

念

ル決勝

女給志願 東京市四谷區新 東京市四谷區新

子」(を天)常盤津正次外 一子」(を天)常盤津正次外 一子」(を天)常盤津正次外

京に女給稼ぎにやつて來たも つたが十九日入船町四丁目 ではない

.

白山公園に

午後三時十分)ラングーンに午後三時十分)ラングーン十八日登園通 ラングー ン着 準地西保保 決方廣安線 勝勝課基 決 保西 膝線廣

席者鄭支部長、岡田訓練所長 中マトホテルで開催した、出 常任幹事會 室町小學校では十八日午前九 開立二十九回記念をかねて春 季大運動會を催し、紅白に色 所はの綱引き、ランニング、 時から秩父宮殿下御成記念、 中、お姉さまで一生懸命にな り午後三時閉會した 室町校運動會

テリー 氏夫妻 ボルコー 氏夫妻 ボールコー 新八時二十分愛

同志社生歸還 同志社生歸還 同志

雇廣

店員塚

當越年

型候條爾今鄭 六 治 #光

丫字二十四五才迄の者入用

3四八三五行

東京市聯合防藤團隣州視察画中、東京市聯合防藤團隣州視察側の上がが十九日午後四時二十分常の上間六時五十分酸で吉林に赴く 東京防護團員 市の著今般都合により五月七日限り解雇政疾條爾今條 新京吉 野町五丁目十 一二ング工場

八島校生奉天へ

被雇度 師に雇われ度し が學見童の家庭教

開店以來御愛顧を蒙りました御客料にて競技會を開催いたします ら何卒御繰合せの上鍵光來の程お 就ては勝手ながら定員に限りがあ 就ては勝手ながら定員に限りがあ く早くお知らせ願ひます 謝恩 麻雀競技會

禁女女 事務所迄御來談を乞ふ ・ 十五六歳まで サービスガール り廿五六歳まで 事 務 貝 二十七八歳まで

慧 社丹江富士屋ホテルグリル年齢十四五 本談のこと 新京永樂町一丁目 金 龍 洋 行 グリル少女

本人直接面談あれ

新京永樂町 ロタクシー

ー、運轉手數十名 新車増加擴張に付左の通

満州一川大景気の
、月、收 鶯く程多大の收入あり
、月、收 鶯く程多大の收入あり
、品 位 ある素養の持主の人を望む
、品 位 ある素養の持主の人を望む
、本人來談の事 一、御希望のお方は來る廿日
、本人來談の事 一、御希望のお方は來る廿日
、本人來談の事 一、御希望のお方は來る廿日

者华額割引券

愛讀者华額割引券

日日新聞礼

日時、五月廿日、廿一日

「やつと會」一行

洋畵全プロ

(オールキャスト)

漫才「や 愈よ明夕開演 つこ會一行」

優待半額券を御利用下さい

新舞角できる。

再映週間 けふからの 長春座 大九日よりの番組は左の如く松竹二番線を配した三

世樂劇場十九日よりの番組は左の如くメトロ、バラマウント二番線を配した「傑作週間」三本立洋富全プロであるマメトロスメリイ・ウイドウ」でルビッチ監督の音楽映画、超した「傑作週の共前するエルンスト・ルドをもつて描いた逸作のの共前するエルンスト・ルドをもつて描いた逸作のでは間飛行」によった。ルードの大変をあるというできる関の者を表示である。

飛ばす此 覽 下

> 座 五 日日 二日間限り 圓

色彩映画式 GROS 我演藝二十余景絕對萬 電気照明 アップ ムラグロプ日初 H いなにてま今 くしら晴素

皆様の公會堂は破 荒の犠牲 を拂って果然物凄い

麗朗なる美聲ー 優雅なる舞踊明快な

物價抑制策

18881

11治さ

京キネマ

●廣告の

御用命は二電話三、三三〇〇番への

労動争議激増と

し、これを し、これを し、これを し、これを し、これを

れないどころか、遂にこれを政府は、一向にこれに手を翻放所は、一向にこれに手を翻放所は、一向にこれに手を翻びている。

第二回 入札 金、100°00 右 金、50°00 大 阪 電 会、50°00 大 阪 電 会、50°00 大 阪 電 会、50°00 大 阪 電

(日)

發電所着工

十一時 極順東州縣內務部土木限出 職東州縣內務部土木限出 職所 東所 東所 東所 東所 東所 東所 東一 東一 東一 東一 東一 東一 東一 東一 大學玄闘瓊樂及倉 東 東一 東一 大学玄闘瓊樂及倉 大学玄闘瓊樂及倉 大学玄闘瓊樂及倉 大学玄闘瓊樂及倉 大学玄闘瓊樂及倉

(右二件は公入札) 海外經濟電報 (五月九日前場)

無を引立て多少

ーフイドー 7:30 夜 行

を失はざるが吉

映岸 豊楽劇場

ユース 11.30 Sel5 7.05

安兵衛十八番順う 11-40 3-25 7-15 | 征空重爆撃 11-50 4-50 8-40 | 浮かれ花嫁 2-15 6-00 9-55 | 五月十七日より三日間 10-45 | 毎夕九時半より平編

卢间十基施學派 白本記念大特/

选

內匠頭

夏川卿江・坂泉簑助 丸山定夫 主 演 故(ふるさと) 郷

古川鉄政・江戸川闌子 徳山 建 主 演 ハリキリ・ボーイ

す致 お 迅 出 前 は は は は

1.06 5.10

詰折の會遊野 張出の店ギモ

弊是料理は か下命を

定翁 仍席會



目課業營 獨特自慢の自製靴 测石石山山量 及 经分調測 製 圖定拆查量 新京八島通四四 正規製罐並出 洲鑛業社 土方龜次郎 至靴 景店







の 関でもさして 遜色はなく安 一 (ロスアンゼルス十七日 設國 通) 門野重九郎氏以下日本經 海便館園一行は、十七日午前 九時から約四時間にわたりロ スアンゼルス商菜會護所内外 関場部において米週側通商專 で、討論の議題はつぎの諸問 た、討論の議題はつぎの諸問 米國側通商専門家と會見

試験的生産へ

萩原博士の研究結實せん

質易交換に儲する諸問題 質易交換に儲する諸問題 ゼルス出酸、ダラスこ向ふ筈 である

開札 五月二十二日 午前 開札 五月二十六日 午前 開札 五月二十六日 午前

關稅改正を要望

日滿の羊毛業者が

羽牟眼科

特產市況

1.25 5.35 9.45

風雲夜叉王 12.00 4.04

眉目麗しく情あり

おこれのでは、日本のでは

各地商品市況

免 限 ○ 30 ○ 40 たった。 た、豆 た、豆 た、豆 た、豆 た、豆 た、豆

姿なき魔双

8.03 0 9,14

座

スラダング 11,50 3,33 はだかの合唱 1.02

7.16 日 8.28 20 9.35 主 10 55終で

新京き令

Ŧ.

日より21日まで

画御案内

日一十月四個 日十二月五

▲阪神日米爲替 質 二九邦「分分一三 質 二九邦「分分一三 質 二九邦「分分一三 質 一志」「片」」は新 質 一志」「片」」は新

株式市况